

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <http://www.tenryu-saw.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

上場取引所 JQ

(氏名) 高橋 正尚
 (氏名) 富田 修一

TEL 0538-23-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,524	—	776	—	885	—	542	—
20年3月期第2四半期	4,497	4.4	717	6.6	772	2.5	368	△53.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	99.33	—
20年3月期第2四半期	67.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	22,139	19,984	90.3	3,657.87
20年3月期	22,691	20,181	88.9	3,689.46

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 19,984百万円 20年3月期 20,181百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	△5.6	1,260	△17.7	1,300	△17.6	800	△12.0	146.43

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 5,573,817株 20年3月期 5,573,817株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 110,352株 20年3月期 103,674株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 5,466,793株 20年3月期第2四半期 5,484,188株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が世界の实体经济に波及し、わが国経済も、原材料価格の高騰や円高に直面し、設備投資や個人消費が伸び悩み、景気は急速に減速感を強めました。

このような情勢の中で、当社グループの連結売上高は、住宅関連産業における需要低迷が、日本や米国で続き、製材木工用チップソーの売上が低迷しました。一方、自動車産業を中心とした金属切断用チップソーは、アジア、米国、欧州ともに順調に推移し、グループ全体では、前年同期を上回る販売実績となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、4,524百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面につきましては、販売経費の低減と、製品比率が増加した販売構成比の変化により、営業利益776百万円（前年同期比8.2%増）経常利益885百万円（前年同期比14.6%増）四半期純利益542百万円（前年同期比47.4%増）の増収増益となりました。（四半期純利益の増加率が大きいのは、前第2四半期連結累計期間において、特別損失199百万円が発生しているためです。）

なお、前年同期比は参考として記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.5%減少し、8,232百万円となりました。これは、「受取手形及び売掛金」が127百万円減少、「有価証券」が434百万円減少、たな卸資産が157百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.8%減少し13,907百万円となりました。これは、「投資有価証券」が140百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し、22,139百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5.4%減少し、1,343百万円となりました。これは、「支払手形及び買掛金」が75百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ25.5%減少し、811百万円となりました。これは、「繰延税金負債」が176百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ14.1%減少し、2,155百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、19,984百万円となりました。これは、「その他有価証券評価差額金」が301百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が先進国のみならず高度成長を続ける新興諸国の実体経済にも波及し、世界的な景気後退局面を迎えると共に、為替や原材料価格の動向が不透明であることを勘案し、平成20年8月8日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想を以下のとおり修正いたします。

平成21年3月通期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	9,100	1,400	1,450	890	162	78
今回発表予想(B)	8,700	1,260	1,300	800	146	43
増減額(B-A)	△400	△140	△150	△90	—	—
増減率(%)	△4.4	△10.0	△10.3	△10.1	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,217	1,530	1,576	908	165	89

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部を除き、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについて正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

3. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境・一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。また評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益および経常利益が4,088千円、税金等調整前四半期純利益が48,642千円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告書第18号)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,857,827	2,776,799
受取手形及び売掛金	2,104,874	2,232,352
有価証券	564,680	999,245
商品及び製品	1,435,657	1,366,732
仕掛品	364,608	328,968
原材料及び貯蔵品	594,826	541,426
繰延税金資産	198,319	196,054
その他	112,449	88,570
貸倒引当金	△949	△2,455
流動資産合計	8,232,295	8,527,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,726,483	1,796,501
機械装置及び運搬具（純額）	2,485,442	2,298,941
土地	2,212,528	2,214,897
その他（純額）	188,087	233,283
有形固定資産合計	6,612,541	6,543,624
無形固定資産		
借地権	61,071	63,347
その他	34,263	38,939
無形固定資産合計	95,334	102,286
投資その他の資産		
投資有価証券	6,258,839	6,398,889
出資金	50,630	50,630
長期前払費用	278,876	289,215
その他	616,069	781,050
貸倒引当金	△4,711	△1,715
投資その他の資産合計	7,199,703	7,518,068
固定資産合計	13,907,580	14,163,979
資産合計	22,139,875	22,691,674

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	492,276	567,713
未払法人税等	261,587	217,429
賞与引当金	203,381	228,569
その他	386,608	406,356
流動負債合計	1,343,853	1,420,069
固定負債		
繰延税金負債	584,455	760,510
退職給付引当金	9,527	10,261
役員退職慰労引当金	—	315,200
その他	217,393	3,773
固定負債合計	811,375	1,089,744
負債合計	2,155,229	2,509,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	18,837,845	18,650,407
自己株式	△356,176	△329,483
株主資本合計	19,615,751	19,455,006
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	105,844	407,329
為替換算調整勘定	263,049	319,525
評価・換算差額等合計	368,894	726,854
純資産合計	19,984,646	20,181,860
負債純資産合計	22,139,875	22,691,674

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,524,100
売上原価	2,749,553
売上総利益	1,774,547
販売費及び一般管理費	998,106
営業利益	776,440
営業外収益	
受取利息	40,503
受取配当金	45,797
為替差益	17,763
その他	5,731
営業外収益合計	109,795
営業外費用	
保険解約損	804
その他	3
営業外費用合計	808
経常利益	885,428
特別利益	
固定資産売却益	74
役員退職慰労引当金戻入額	38,570
特別利益合計	38,644
特別損失	
固定資産売却損	12
固定資産除却損	14,022
たな卸資産評価損	44,554
特別損失合計	58,588
税金等調整前四半期純利益	865,484
法人税、住民税及び事業税	301,409
法人税等調整額	21,076
法人税等合計	322,485
四半期純利益	542,998

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社および子会社は、事業の種類を大別すると、「鋸・刃物類」「鋸・刃物関連の機械器具」「不動産賃貸」に分類されますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「鋸・刃物類」の割合が、いずれも90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,634,347	287,270	602,482	4,524,100	—	4,524,100
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	661,547	916,261	—	1,577,809	(1,577,809)	—
計	4,295,895	1,203,532	602,482	6,101,910	(1,577,809)	4,524,100
営業費用	3,783,049	960,488	560,322	5,303,860	(1,556,200)	3,747,660
営業利益	512,845	243,044	42,160	798,050	(21,609)	776,440

(注) 1 国または地域の区分の方法は、当社および連結子会社の所在国によっております。

2 会計方針の変更

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の当第2四半期連結累計期間の営業費用が4,088千円増加し、営業利益が同額減少しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	東南アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	630,550	602,482	221,964	33,938	1,488,937
II 連結売上高(千円)					4,524,100
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.9	13.3	4.9	0.8	32.9

(注) 1 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

① 東南アジア……中国・韓国・タイ

② 北アメリカ……アメリカ

③ ヨーロッパ……ドイツ・フランス

④ その他……オーストラリア・ニュージーランド

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

該当事項はありません。

「参考資料」

1. 【前中間連結損益計算書】

(単位：千円)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額	百分比 (%)	
I 売上高		4,497,951	100.0
II 売上原価		2,740,597	60.9
売上総利益		1,757,353	39.1
III 販売費及び一般管理費			
1 荷造発送費	125,500		
2 貸倒引当金繰入額	5		
3 役員退職給与引当金繰入額	18,000		
4 給料及び手当	275,122		
5 賞与引当金繰入額	65,069		
6 退職給付引当金繰入額	3,143		
7 その他	552,705	1,039,547	23.1
営業利益		717,806	16.0
IV 営業外収益			
1 受取利息	39,463		
2 受取配当金	42,269		
3 その他	12,761	94,493	2.1
V 営業外費用			
1 為替差損	37,751		
2 その他	2,095	39,846	0.9
経常利益		772,452	17.2
VI 特別利益			
1 固定資産売却益	601		
2 投資有価証券売却益	7,649		
3 貸倒引当金戻入益	37	8,289	0.2
VII 特別損失			
1 固定資産売却損	91		
2 固定資産除却損	3,362		
3 役員退職慰労金	7,100		
4 過年度損益修正損	21,552		
5 公開買付対応費用	165,208		
6 死亡弔慰金	2,500	199,816	4.5
税金等調整前中間(当期)純利益		580,925	12.9
法人税、住民税及び事業税	174,254		
法人税等調整額	38,181	212,435	4.7
中間(当期)純利益		368,489	8.2

2. 【セグメント情報】

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

当社および子会社は、事業の種類を大別すると、「鋸・刃物類」「鋸・刃物関連の機械器具」「不動産賃貸」に分類されますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「鋸・刃物類」の割合が、いずれも90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	日本 (千円)	中国 (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,627,935	181,729	688,286	4,497,951	—	4,497,951
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	637,819	784,705	—	1,422,525	(1,422,525)	—
計	4,265,755	966,434	688,286	5,920,476	(1,422,525)	4,497,951
営業費用	3,797,321	775,534	636,265	5,209,121	(1,428,977)	3,780,144
営業利益	468,433	190,900	52,020	711,354	6,451	717,806

(注) 1 国または地域の区分の方法は、当社および連結子会社の所在国によっております。

2 会計方針の変更

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載のとおり、当連結会計年度より法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）および（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これに伴う損益に与える影響は、軽微であります。

なお、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、「日本」の営業利益が12,709千円減少しております。

【海外売上高】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	東南アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	497,064	688,286	182,862	33,492	1,401,705
II 連結売上高(千円)					4,497,951
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.1	15.3	4.1	0.7	31.2

(注) 1 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

① 東南アジア……中国・韓国・タイ

② 北アメリカ……アメリカ

③ ヨーロッパ……ドイツ・フランス

④ その他……オーストラリア・ニュージーランド

3. 【四半期財務諸表】

① 四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

② 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

科 目	前第2四半期末 (平成19年9月30日)	当第2四半期末 (平成20年9月30日)	(参 考) 前期末 (平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	1,762,186	1,774,434	1,739,501
2. 受取手形及び売掛金	2,496,520	2,344,395	2,454,532
3. たな卸資産	1,691,733	1,796,751	1,677,017
4. その他	788,885	771,130	1,221,087
貸倒引当金	△ 1,434	△ 1,126	△ 2,653
流動資産合計	6,737,891	6,685,584	7,089,484
II 固定資産			
1. 有形固定資産	4,800,820	4,804,726	4,667,263
2. 無形固定資産	48,076	33,521	38,045
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	7,482,135	6,789,343	6,929,393
(2) その他	2,096,028	2,025,103	2,199,361
貸倒引当金	△ 1,667	△ 4,711	△ 1,715
投資その他の資産合計	9,576,496	8,809,734	9,127,038
固定資産合計	14,425,393	13,647,983	13,832,347
資産合計	21,163,285	20,333,568	20,921,832

(単位：千円)

科 目	前第2四半期末 (平成19年9月30日)	当第2四半期末 (平成20年9月30日)	(参 考) 前期末 (平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 支払手形及び買掛金	481,717	487,580	542,919
2. 未払法人税等	118,789	220,139	171,586
3. 賞与引当金	162,301	195,652	228,569
4. その他	296,246	145,603	169,079
流動負債合計	1,059,054	1,048,975	1,112,155
II 固定負債			
1. 繰延税金負債	1,078,014	626,637	801,461
2. 役員退職慰労引当金	300,400	—	315,200
3. その他	14,566	226,920	14,034
固定負債合計	1,392,981	853,557	1,130,695
負債合計	2,452,035	1,902,533	2,242,850
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金	581,335	581,335	581,335
2. 資本剰余金	552,747	552,747	552,747
3. 利益剰余金	17,058,510	17,547,284	17,467,052
4. 自己株式	△ 305,610	△ 356,176	△ 329,483
株主資本合計	17,886,981	18,325,190	18,271,651
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価 差額金	824,267	105,844	407,329
評価・換算差額等合計	824,267	105,844	407,329
純資産合計	18,711,249	18,431,034	18,678,981
負債純資産合計	21,163,285	20,333,568	20,921,832

(2) 【四半期損益計算書】

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(参 考) 前期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
I 売上高	4,265,755	4,295,895	8,694,289
II 売上原価	3,000,455	2,998,276	6,105,667
売上総利益	1,265,300	1,297,619	2,588,622
III 販売費及び一般管理費	796,866	784,773	1,617,487
営業利益	468,433	512,845	971,134
IV 営業外収益	183,268	191,093	378,631
V 営業外費用	19,369	808	116,206
経常利益	632,333	703,130	1,233,560
VI 特別利益	8,289	38,644	8,944
VII 特別損失	178,205	47,761	218,523
税引前 四半期(当期)純利益	462,417	694,013	1,023,980
法人税、住民税 及び事業税	120,903	224,843	297,430
法人税等調整額	44,163	33,380	20,656
四半期(当期)純利益	297,350	435,790	705,893